

活動情報

取組項目	生物の生息状況の把握・地域住民等との交流活動		
組織名	林環境保全会	芳賀 管内	茂木 町

活動目的：当地区内の鮎田川における生物調査を通して、地域や生物への関心を深めると共に、当地区の環境を永続的に保全していこうとする意識の醸成を図る。

活動内容：「鮎田川」付近の支川、田んぼでの生物調査

- H21年7月26日(日)に、子供育成会参加の下、生物調査を実施した。
- 水路では、トキョウダマがエビをはじめ、多くの生物が観察できた。そのほか、ドジョウやカマツなど多種の魚も見られた。
- 特に、絶滅危惧種に指定されているギバチには、生物調査アドバイザーも驚いているようであった。
- 参加者は、これらの様々な生物の観察を通して、夏休みの思い出の一つとして、子供も大人も楽しい時間を過ごすことができたと思う。
- 行政区公民館の協力で、かき氷などが出て、暑い中でも、地区内の参加者が交流できる貴重な時間になった。
- その他、当日は、朝から河川周りや水路の草刈りを行い、当地区の景観形成の向上に努めた。



生物調査のようす



たくさんのカマツが捕れました。



田んぼ周り水路での生物調査も行いました。



参加者の思い出になったと思います。